TAKEX

取扱説明書

サイレン付き人感ライト

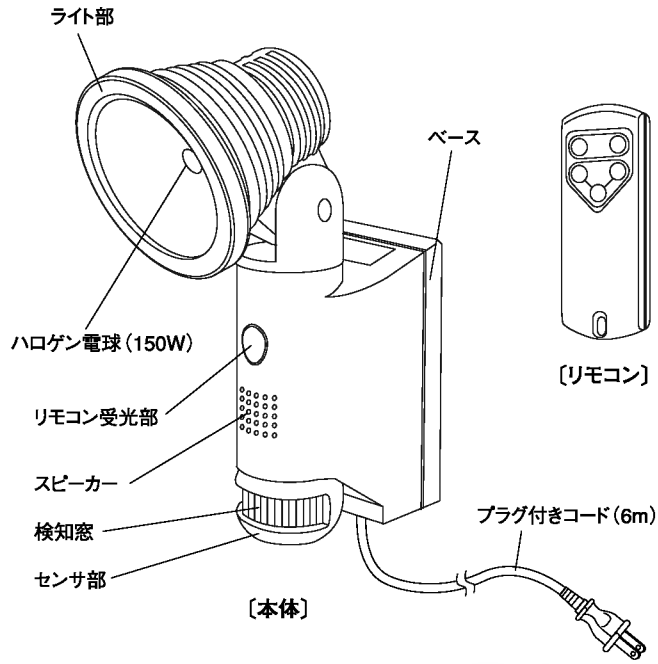
LC-20

このたびは本商品をお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。
ご使用の前に、本説明書をお読みいただき、正しいご使用をお願い申し上げます。

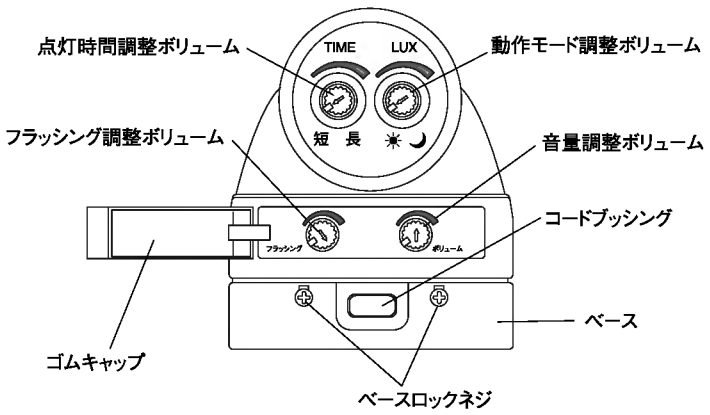
商品説明

サイレン付き人感ライトLC-20は人体から放出される熱線を検知し、ライトを点灯もしくは点滅させると同時に付属のリモコンによりサイレン音鳴動を制御できる報知音付き自動照明器です。
また、無電圧接点出力付きですので他の機器との組み合わせにて様々な用途にご利用いただけます。

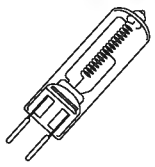
1 各部の名称

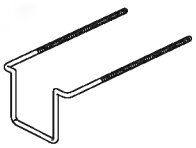


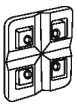
■設定・調整ボリューム（本体下面）

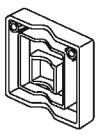


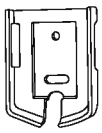
付属品


ハロゲン電球150W（1個）


ブラケット（1個）


本体ホルダー（1個）


クランププレート（1個）

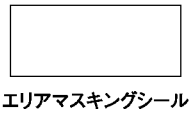

リモコンホルダー（1個）

クランププレート固定ナット（2個）

タッピングネジ（木製壁用）4×30（2本）

穴なしコードブッシング（1個）

タッピングネジ（アンカープラグ用）4×32（2本）

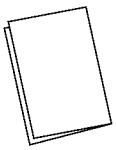

エリアマスキングシール（1枚）

コンクリート用アンカープラグ（2本）

リモコン用電池（単4アルカリ電池）（2本）

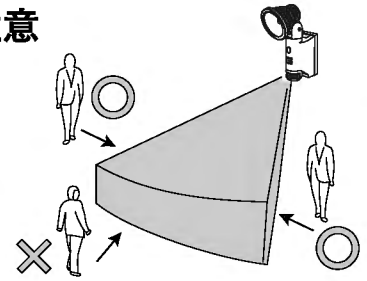
本体ホルダー取付用ネジ 3×15（4本）

リモコンホルダー取付用ネジ 3×20（2本）

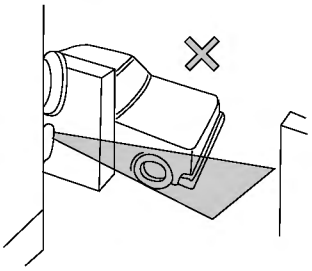

取扱説明書（1枚）

2 設置上の注意

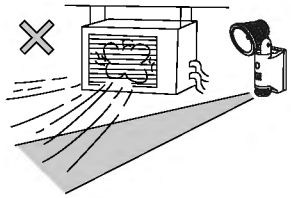
●人体等検知対象物が検知エリアを横切るように取り付け、設定してください。

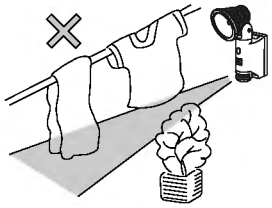


●検知エリアが敷地外に出ないように取り付け設定してください。
（思わぬ物を検知する場合があります）

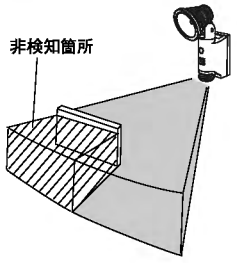


●急激な温度変化のある場所（冷暖房器具の吹出し口等）、検知エリア内に動くものがある場所（植物、洗濯物等）には取り付けないでください。





●検知エリア内に遮光物体（透明ガラス等を含む）があるとその影の部分は非検知箇所となりますのでご注意ください。



3 使用上の注意

●電源投入後約1分間は機器安定の時間を設けてある為動作致しません。

●本機のライト動作はオフディレイ動作となっている為、検知時間＋設定時間の間ライトが動作します。
センサが検知している間（検知時間）は設定時間に関係なくライトが動作し続けます。

●本気は専用ランプを使用していますので、それ以外のランプは使用しないでください。

●サイレン音（アラーム音／チャイム音）は付属のリモコンでON状態にした場合のみ動作します。OFF状態では鳴動しません。

●ホース等で直接水をかけないでください。
（本機は防雨構造であり、防水構造ではありません）

●ライト部分は点灯時非常に高温になります。取り扱いには十分注意ください。

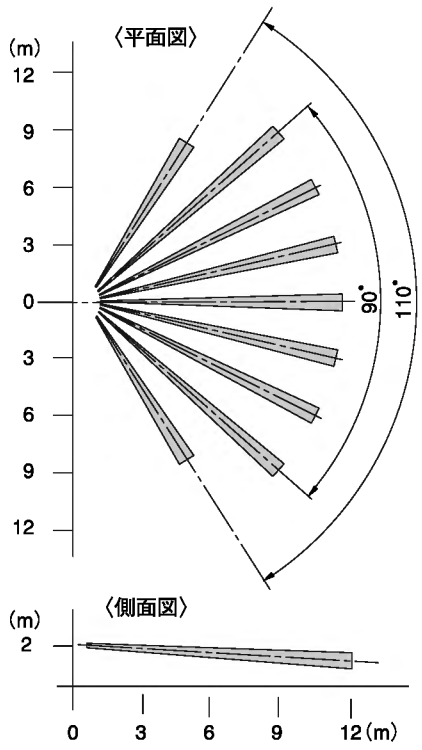
●屋外では本格的な防犯警備システムへのご使用はおやめください。

●本機は人体の移動によって生じる〔遠〕赤外線エネルギーの変化をキャッチするよう設計されています。従って、検知エリアの環境が何らかの要因で同様の変化をおこした場合、本機は判別できずにライトやサイレンが動作し信号を発する場合がありますのでご了承ください。

●付属のリモコンは赤外線式です。直射日光があたる様な環境では制御可能距離が極端に短くなることがあります。

4 検知エリア

1. 検知エリア図

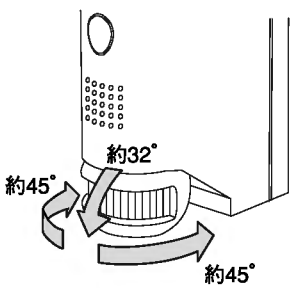


2. エリア（角度）調整

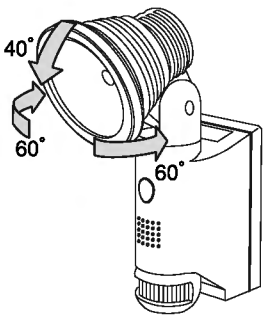
●本機は様々な設置場所に対応できるように、センサ及びライトに独立した広範囲な角度調整機能を備えています。

●センサ及びライトは下記の範囲で可動しますので必要に応じての角度調整を行ってください。

〔センサ部〕



〔ライト部〕



3. エリアマスキング

●検知エリアを狭くしたい場合は付属のエリアマスキングシールを使用して調整してください。

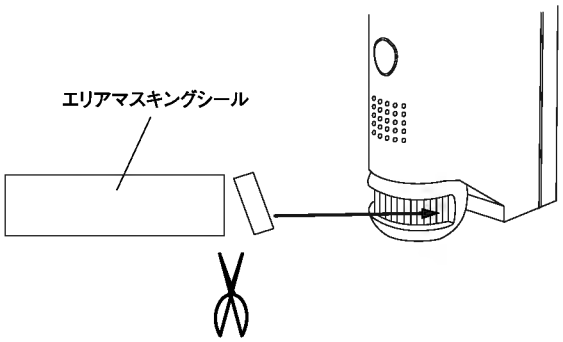
1．エリアマスキングシールをカットラインに沿ってはさみ等で切り取ります。

※エリアマスキングシールのカットラインはほぼセンサレンズ１枚～３枚程度の幅になっています。

2．切り取ったエリアマスキングシールをカットしたい部分のレンズに貼り付けます。

※貼り付ける前にレンズの汚れ、油分をやわらかい布等で十分に拭きとってから貼り付けてください。レンズ汚れ、油分が残ったまま貼り付けるとマスキングシールがはがれることがあります。

（注）エリアマスキングシールを貼ると動作モード調整（５.設定・調整機能参照）を「夜」にしていても昼間にライトが動作する場合があります。



5 設定・調整機能

本機は様々な使用状況に対応できるように、ライト、サイレン、センサの動作に関し以下の設定、調整機能を備えています。
本体下面及びセンサ下面にあるボリュームにて設定、調整が可能です。

ライト点灯時間調整

人を検知した際のライト点灯時間を調整する機能です。
約５秒～約５分の間で調整可能です。

※ライト点灯中に人を検知した場合は点灯時間が延長されます。
（オフディレイ動作）

※ボリューム回転角度と時間は比例しません。実際に検知動作をさせて調整してください。

ライト動作モード（昼夜判別）

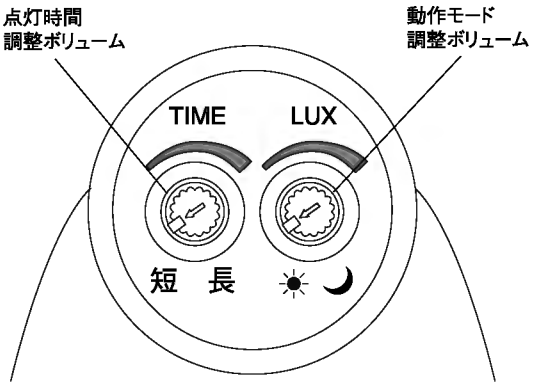
本機は人を検知した際、周囲環境が設定された明るさより暗い場合、ライトが動作します。その周囲照度（明るさ）を設定する機能です。
約５Lx（夜）～10万Lx（昼夜）の間で調整可能です。

※昼夜・・・・１日中動作させたい場合及び動作テスト時
夜・・・・・夜間（暗い時）のみ動作させたい場合

※中間の微妙な設定は、周囲が設定したい明るさの時に動作確認を行い調整ください。

※無電圧接点出力１ｃは明るさに関係なく検知時出力します。

〔センサ下面〕



フラッシング調整

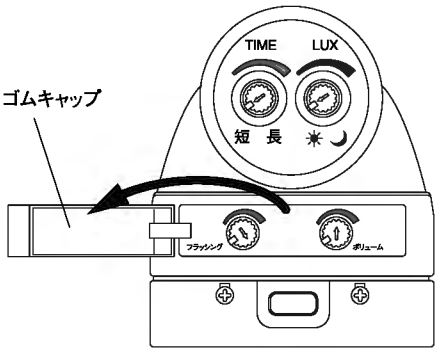
本機は人を検知した際ライトをフラッシング（点滅）動作させることができます。
フラッシング機能を使用される場合は調整ボリュームによりフラッシング間隔を調整することができます。
ボリュームを反時計回りにまわすと点滅間隔が短→長と変化します。
点滅間隔調整は約0.5秒～約3秒です。

※ボリュームを時計回りに目一杯まわすと点灯になります。
（出荷時設定）

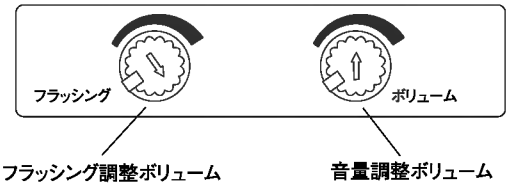
音声ボリューム調整

本機は人を検知した際、サイレン音（アラーム音／チャイム音）を鳴動させることができます。
そのサイレン音の音量を音量調整ボリュームにより調整することができます。
音量は０dB（無音）～約90dBで調整できます。（本体前方30cmの音量）

〔本体下面〕



※ゴムキャップをはずしてください。

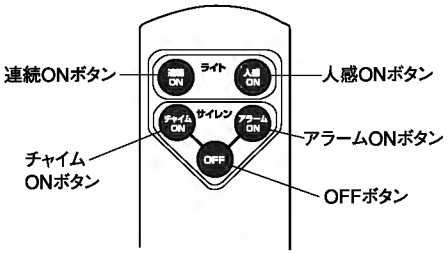


※設定後はゴムキャップを必ずはめこんでください。

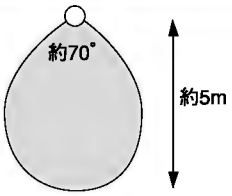
6 リモコン

本機は付属のリモコンによりサイレンモードをON／OFFしたり、ライトを連続的に点灯させることができます。

各部の名称

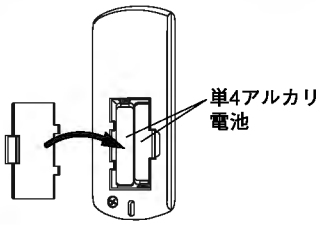


操作可能エリア



（注意）
リモコン受光部に太陽光やヘッドライトの直射を受けた場合は操作可能距離が短くなる可能性があります。

電池を入れてからご使用ください



サイレンモード

サイレンモードにはアラームモード、チャイムモード、OFFモードの３種類がありま

●アラームモード

アラームモードとは人を検知するとアラーム音を鳴動させるモードです。
リモコンのアラームONボタンを押すと、本体で確認音（アラーム音１フレーズ）が鳴動し約10秒後にアラームモードが開始します。
アラームモード中に人を検知すると約５秒後にアラーム音が約10秒間鳴動します。
※アラーム鳴動中に人を検知した場合は鳴動時間が延長されます。（オフディレイ動作）
※アラームモード中は人を検知するとライト動作モード（明るさ制御）には関係なく鳴動します。

●チャイムモード

チャイムモードとは人を検知するとチャイム音を鳴動させるモードです。
リモコンのチャイムONボタンを押すと、本体で確認音（チャイム音１回）が鳴動し約10秒後にチャイムモードが開始します。
チャイムモード中に人を検知するとチャイム音が２回鳴動します。
※チャイム音鳴動後約10秒間は人を検知してもチャイム音は鳴動しません。
※チャイムモード中は人を検知するとライト動作モード（明るさ制御）に関係なく鳴動します。

●サイレンOFFモード

サイレンOFFモードとは人を検知してもアラーム音／チャイム音を鳴動させないモードです。
アラーム／チャイムモード中にリモコンのOFFボタンを押すとアラーム／チャイムモードが終了しサイレンOFFモードになります。
※アラーム／チャイム鳴動中にOFFボタンを押すと強制的に鳴動終了しOFFモードになります。

ライト点灯モード

ライト点灯モードには人感点灯モードと連続点灯モードの２種類があります。

●人感点灯モード

人感点灯モードとは人を検知した場合にライトを点灯させるモードです。
リモコンの人感ONボタンを押すと約５秒後に人感点灯モードが開始します。
※人感点灯モードでは「５.設定・調整機能」のライト点灯時間調整、フラッシング調整、ライト動作モードの各設定に従った動作になります。

●連続点灯モード

連続点灯モードとは人の検知とは関係なく、強制的にライトを連続点灯させるモードです。
リモコンの連続ONボタンを押すと連続点灯モードが開始しライトが連続点灯します。
連続点灯を停止する場合は人感ONボタンを押して人感点灯モードにしてください。
※連続点灯モードでは「５.設定・調整機能」のライト点灯時間調整、フラッシング調整、ライト動作モードの各設定に関係なく強制的に連続点灯します。
※連続点灯時間は最大約30分です。連続点灯のまま約30分を経過すると強制的にライトが消灯し人感点灯モードに切り替わります。

7 配線方法

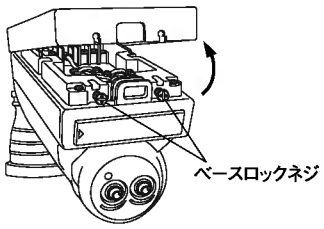
電　源

●出荷時接続済みのプラグ付きコードをそのまま使用する場合

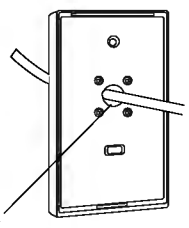
ACプラグをコンセントに差し込んでください。
※屋外で設置される場合は屋外用コンセントに接続してください。

●埋込配線を行う場合

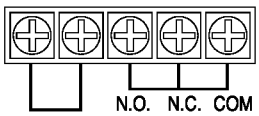
1．本体下部のベースロックネジをゆるめてベースを取り外してください。



2．電源端子ネジとコード固定金具ネジをゆるめて、接続済みのコードを取り外してください。
次に、ベースの中央部にあるノックアウトを破り電源コードを外側から通してください。

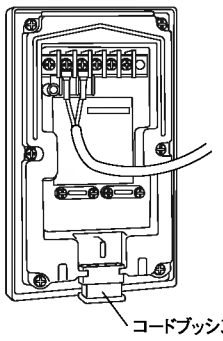


端子配列図



電源	接点出力
AC100V (50/60Hz)	無電圧１c 30V(AC/DC)1A

3．本体裏面にある電源端子の保護カバーをはずしコードを接続してください。
接続後は必ず保護カバーを元通り装着してください。

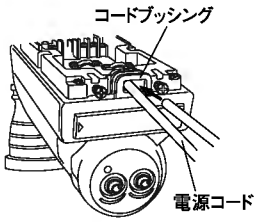


4．コードブッシングを付属の穴なしコードブッシングにとりかえてください。

接点出力

●接点出力コード（市販品）を本体下部から取り出す場合

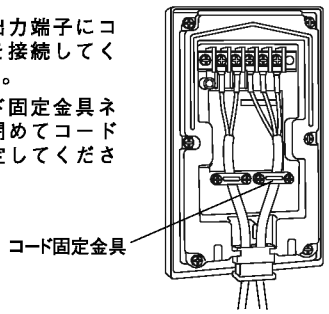
1．本体下部のコードブッシングのふさがっている穴を破りコードを外から通してください。



2．コード固定金具のネジをゆるめてコードを通してください。

3．接点出力端子にコードを接続してください。

4．コード固定金具ネジを閉めてコードを固定してください。



●埋込配線する場合

接点出力コードを埋込配線する場合は、「電源」の埋込配線をする場合と同様にして配線してください。
ベースのノックアウトは電源コードと併用してください。

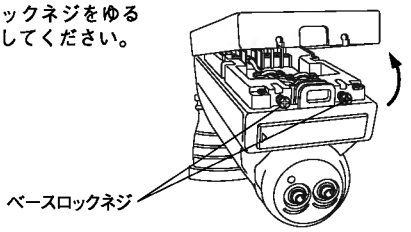
8 取付手順

本体の取付

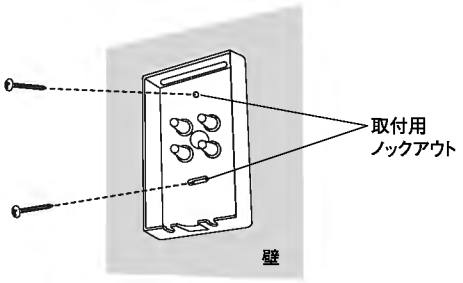
本体を取付される前に必ず付属のハロゲン電球を本体に装着してください。取付方法は「10.電球交換」を参照ください。

壁　付

1.本体下部のベースロックネジをゆるめてベースを取り外してください。



2.ベースの取付用ノックアウトを破り、付属のネジで壁に固定してください。

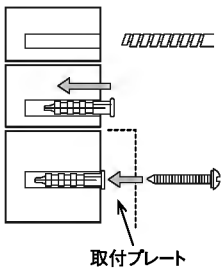


●コンクリートに直接取り付ける場合

(1) ベースの取付用ノックアウト穴位置に合うように、コンクリートにϕ5.5mmの穴をあけてください。

(2) 付属のアンカープラグを穴に差し込み、かなづち等で壁の面に合うよう軽く打ち込んでください。

(3) ベースを取り付け付属のネジで壁に固定してください。



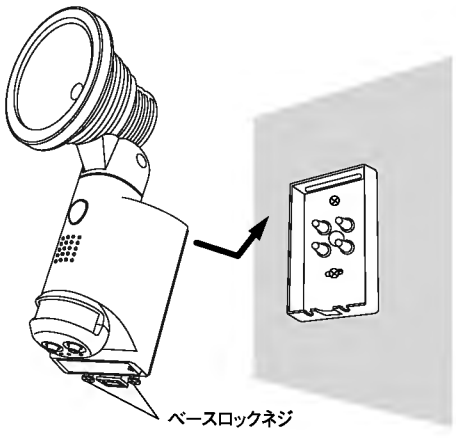
●木製の壁に取り付ける場合

(1) ベースを付属のネジで壁に固定してください。

※取付ピッチ:83.5mm（スイッチボックス適合ピッチ）

※埋込配線をする場合は「7.配線方法」の参照して配線を行ってください。

3.壁に固定したベースに本体を取り付けてください。

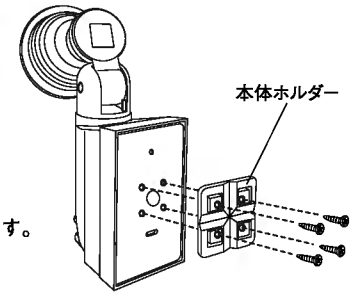


4.本体がベースにきっちりとはまったことを確認して、本体下部のベースロックネジをしっかり締めてください。

ポール・柵取り付け

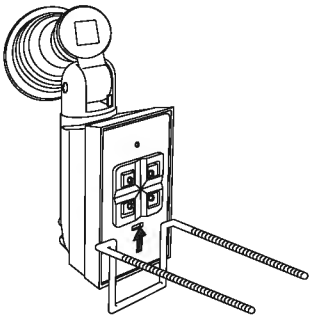
1.付属の本体ホルダーを本体ホルダー取付用ネジでベースに取り付けてください。

2.ポール・柵に取り付けます。



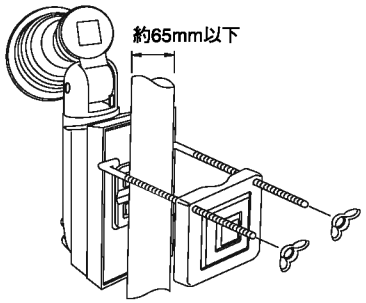
●縦向きポールに取り付ける場合

(1) ブラケットのU字部分を下から本体ホルダーに差し込んでください。



(2) ポールをブラケットで挟み込む様にして付属のクランププレートを取り付け、クランププレート固定ナットでしっかり締めてください。

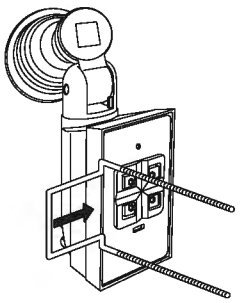
※直径約65mm以下のポールに取り付けできます。



●横向きポールに取り付ける場合

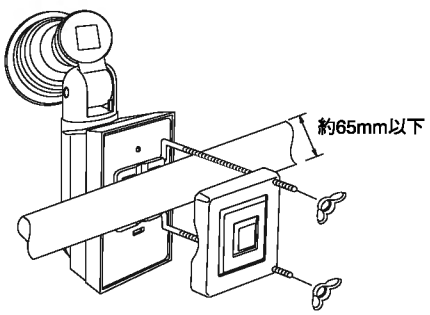
(1) ブラケットのU字部分を横から本体ホルダーに差し込んでください。

※左右どちらからでも差し込むことができます。



(2) ポールをブラケットで挟み込むようにして付属のクランププレートを取り付け、クランププレート固定ナットでしっかりと締めてください。

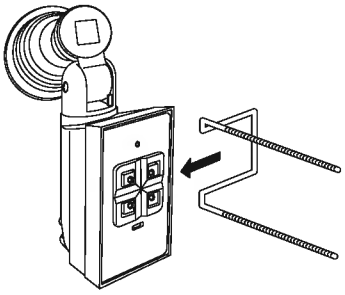
※直径約65mm以下のポールに取り付けできます。



●縦向き柵に取り付ける場合

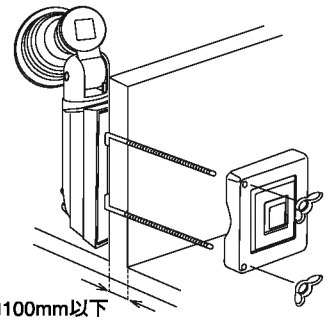
(1) ブラケットのU字部分を横から本体ホルダーに差し込んでください。

※左右どちらからでも差し込むことができます。



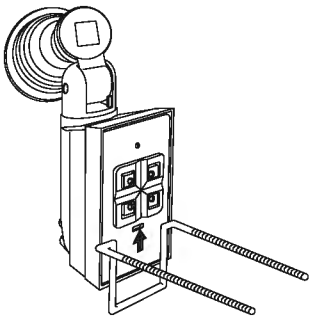
(2) 柵をホルダーとクランププレートで挟み込むようにしてクランププレートを取り付け、クランププレート固定ナットでしっかり締めてください。

※厚み約100mm以下の柵に取り付けできます。



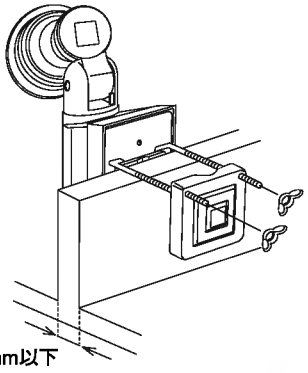
●横向き柵に取り付ける場合

(1) ブラケットのU字部分を下から本体ホルダーに差し込んでください。



(2) 柵をホルダーとクランププレートで挟み込むようにしてクランププレートを取り付け、クランププレート固定ナットでしっかり締めてください。

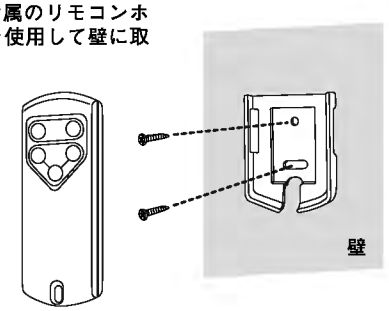
※厚み約100mm以下の柵に取り付けできます。



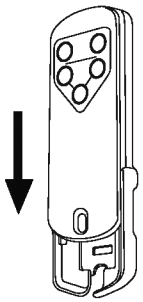
リモコンホルダーの取付

リモコンを壁に付けて保管される場合は付属のリモコンホルダーを下記の通り使用してください。

1. リモコンホルダーを付属のリモコンホルダー用ネジ(2本)を使用して壁に取り付けてください。



2. 壁に取り付けたリモコンホルダーにリモコンを収納してください。



9 動作確認

1. 動作チェックモードの設定・確認

＊各ボリュームの位置が下記設定(出荷時設定)にあることを確認します。

ライト点灯時間調整	---------- 5秒
ライト動作モード	---------- 昼夜
フラッシング調整	---------- 無し(点灯)
音量ボリューム調整	---------- 中点

2. ライト動作テスト(検知エリア・機器動作の確認)

1. 電源を投入しセンサが安定するまで約1分待ちます。
2. 検知エリアを横切るように歩き、ライトの点灯を確認します。また、ライト点灯にてエリアの位置、大きさを確認し角度等の調整を行います。
3. 接点出力を使用している場合は、接続機器が接点出力に応じた動作になるかを確認します。

3. ライト点灯モード動作テスト

1. リモコンの連続ONボタンを押し、ライトが連続点灯することを確認します。
2. ライトが連続点灯している状態でリモコンの人感ONボタンを押し、ライトが消灯することを確認します。
3. 検知エリアを横切るように歩き、センサ検知によるライトの点灯を確認します。

※人感ONボタンを押した際、約5秒間はセンサ検知による動作はしませんのでご注意ください。

4. サイレン動作テスト

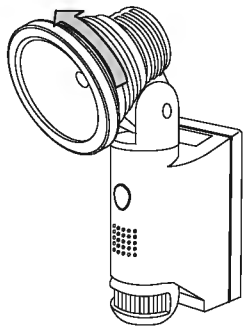
1. リモコンのアラームONボタンを押しアラームモードを開始します。
   ※アラームモードの詳細は「6.リモコン」を参照ください。
2. 検知エリアを横切るように歩き、アラーム音鳴動を確認します。
3. 次にリモコンのチャイムONボタンを押しチャイムモードを開始します。
   ※チャイムモードの詳細は「6.リモコン」を参照ください。
4. 検知エリアを横切るように歩き、チャイム音鳴動を確認します。
5. リモコンのOFFボタンを押し、検知エリアを横切っても音が鳴動しないことを確認します。

5. 本設定

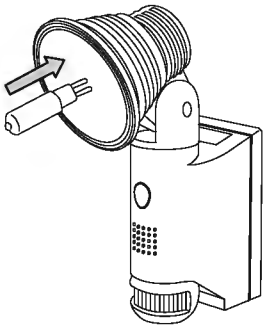
使用目的に応じて各ボリュームの設定を行い、動作確認をしてください。

10 電球交換

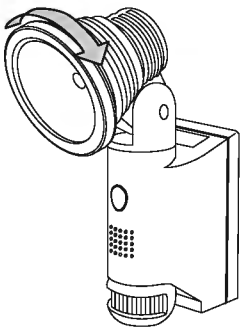
1．ライトカバーを反時計回り方向に回して外します。



2．古い電球を抜き新しい電球を差し込みます。



3．ライトカバーを１．と反対の要領ではめ込みます。



（注意）※ライト点灯直後はライト部及び電球が非常に高温になります。十分に時間を開けて熱が下がったことを確認の上、電球交換ください。
※電球交換を行う場合は必ず電源を落としてください。
※新しい電球はできるかぎり素手で触らないでください。指紋が付くと電球寿命が短くなります。
また、指紋が付いた場合は乾いた布で拭き取ってください。
※交換電球は必ず、別売の専用電球をご使用ください。（専用電球型番：JCD110V150W）

11 点検方法（正常な動作をしない場合）

次の表に従って点検してください。点検した結果、なお正常な動作に回復しない場合は、ご購入店または弊社までお申し出ください。

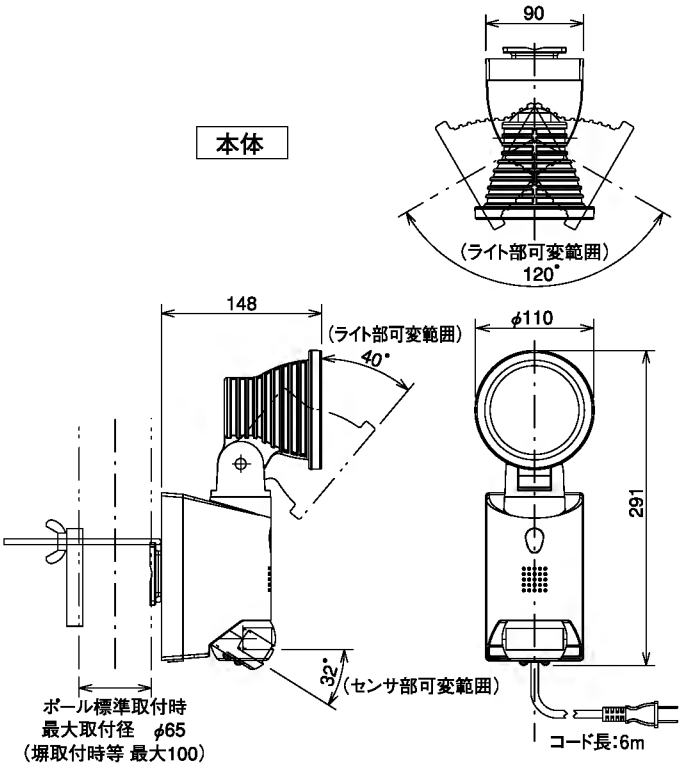
異常現象	点検方法	処置
全く動作しない	電源が入っていない（断線も含む）、もしくは電源電圧が低すぎませんか	電源線をチェックして電源電圧を適正にする
	検知エリア前面に遮光物体がありませんか（ガラスも遮光物体となります）	遮光物体を取り除く
	検知エリアの設定は適切ですか（検知距離も含む）	検知エリアを再調整する（4.参照）
	ライト動作モードの設定は適切ですか	ライト動作モードを再調整する（5.参照）
	電球は切れていませんか	電球を交換する
時々動作しない	検知エリアの設定は適切ですか（検知距離も含む）	検知エリアを再調整する（4.参照）
	ライト動作モードの設定は適切ですか	ライト動作モードを再調整する（5.参照）
	検知窓表面がほこりや水滴で汚れていませんか	柔らかい乾いた布でふきとる
人が通らないのに動作する	電源電圧が不安定になっていませんか	電源電圧を適正にする
	検知エリア内でなにか動くものがあったり、急激な温度変化が起こっていませんか	原因となるものを取り除く
	電気的雑音（放送局・アマチュア無線局など）の発生源が近くにありませんか	取付場所を変更する
	検知エリア正面から太陽光、ヘッドライト等の直射はありませんか	取付場所を変更する　検知エリアを再調整する（4.参照）
	設定した検知エリアと思われる以外の人や車を検知していませんか	検知エリアを再調整する（4.参照）
	犬、猫等の小動物が出入りしていませんか	小動物の出入りを防ぐ
サイレン音が出ない	電源を入れて約1分経過しましたか	約1分間待つ（電源投入後約1分間は動作が不安定です）
	音量調整ボリュームが無音に設定されていませんか	音量調整ボリュームを再調整する（5.参照）
	アラーム/チャイムモードになっていますか	リモコンでアラーム/チャイムモードにする
	アラーム/チャイムモード開始後約10秒経過しましたか	約10秒間待つ（モード開始後約10秒は鳴動禁止時間）
ライトが点灯しっぱなしになる	ライト連続点灯モードになっていませんか	リモコンでライト人感点灯モードにする（6.参照）
リモコンの操作ができない	リモコンの電池が切れていませんか	電池を交換する
	リモコンと本体の距離が離れすぎていませんかまたリモコンと本体の間に遮蔽物はありませんか	リモコンの操作位置を操作可能な位置に移動する
	受光部に太陽光やヘッドライトの直射はありませんか	取付場所を変更する（4.参照）
接続機器が動作しない	接点出力接続不良および配線が断線、短絡していませんか	接続不良、及び断線、短絡を直す
	接点出力は正常に動作していますか	テスター等にて接点出力端子部を調べる
	接続されている機器は正常ですか	接続機器を調べる

12 仕様

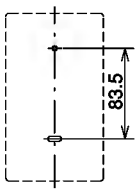
品名	サイレン付き人感ライト
品番	LC-20
検知方法	パッシブ・インフラレッド方式
検知エリア	立体検知（最長部12m）
電源電圧	AC100V±10V（50/60Hz）
消費電力	3W＋使用電球
ライト出力	使用電球：ハロゲン電球150W 動作時間：検知時間＋オフディレイ動作約5秒～約5分 出力動作：点灯～フラッシング〔ボリュームにて調整〕 動作モード：5Lx(夜間動作)～10万Lx(昼夜動作)：〔ボリュームにて調整〕 周囲照度による昼夜判別機能
サイレン出力	動作時間：検知後約5秒後にアラーム約10秒鳴動(オフディレイ動作) 検知後即チャイム2回（固定）鳴動 音　量：0～約90dB(前方30cmにて)〔ボリュームで調整〕
信号出力	無電圧リレー接点：1c（検知時：開/閉） 動作時間：検知時間＋約2秒（ワンショット動作） 接点容量：AC/DC30V1A（抵抗負荷）
リモコン	電　源：単4アルカリ電池2本 操作ボタン：ライト連続点灯モードボタン〔連続ON〕 ライト人感点灯モードボタン〔人感ON〕 チャイムモードボタン〔チャイムON〕 アラームモードボタン〔アラームON〕 サイレンOFFモードボタン〔OFF〕
配線接続	端子台式 出荷時はプラグ付電源コード（6m）接続
使用可能周囲温度	−10℃～＋50℃
設置場所	本　体：屋内・屋外（防雨構造：IP44） リモコン：屋内
質量	
外観	ライト部：アルミダイキャスト 本　体：PC／ABS樹脂 センサ部：PC／ABS樹脂 リモコン：ABS樹脂
付属品	取扱説明書　：1部 ハロゲン電球150W　：1個 本体ホルダー　：1個 ブラケット　：1個 クランププレート　：1個 リモコンホルダー　：1個 コンクリート用アンカープラグ：2個 取付用ネジ(タッピング4X30)：2本(木製壁への取付用) 取付用ネジ(タッピング4X32)：2本(コンクリートアンカー用) 取付用ネジ(タッピング3X15)：4本(本体ホルダー取付用) 取付用ネジ(タッピング3X20)：2本(リモコンホルダー取付用) クランププレート固定ナット：2個 エリアマスキングシール　：1枚 単4アルカリ電池(リモコン用)：2本 穴なしコードブッシング　：1個

13 外形寸法図（単位：mm）

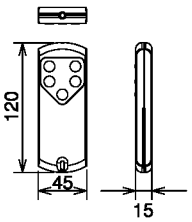
本体



取付穴参考図



リモコン



■免責事項について■

- 本商品は各種の監視、警戒、報知、起動、威嚇、忌避、制御、護身などに使用するもので盗難防止器、犯行防止器、災害防止器、環境破壊防止器ではありません。万一発生した盗難事故、人身事故、災害事故、環境破壊事故などによる事故損害については責任を負いかねます。
- 本商品の取り付け、取り外し時の事故で発生した怪我、損害については弊社は一切責任を負いません。
- 本商品の取り付け、取り外しによる建物等への損傷についても弊社は一切責任を負いません。
- 地震・雷（誘導雷サージを含む）および弊社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、弊社は一切責任を負いません。
- 本商品の使用または使用不能から生ずる付随的な損害（事業利益の損失、事業の中断、記憶内容の変化・消失、通信機会の消失など）に関して、弊社は一切の責任を負いません。
- 保守点検の不備や、取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、弊社は一切責任を負いません。
- 弊社が関与しない接続機器、ソフトウエアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、弊社は一切責任を負いません。
- 本商品に関し、いかなる場合も弊社の費用負担は、本商品の価格内とします。

竹中センサーグループ
竹中エンジニアリング株式会社
汎用機器事業部
事業本部 〒607-8156 京都市山科区東野五条通外環西入83-1 TEL(075)594-7211(代) FAX(075)501-2085
札幌・仙台・郡山・高崎・さいたま・千葉・東京・立川・横浜・長野・静岡・名古屋・金沢・京都・大阪・神戸・広島
高松・福岡・熊本・U.S.・U.K.・AUS.
http://www.takex-eng.co.jp/

＊品質に関しては、当社の品質保証規定に基づき保証させていただきます。
万一不具合な点がございましたら、お買上の販売店にお申し出ください。

●仕様など予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。